

ト用封之、カ平均額を定めて職工側との交渉を旨とする
 不採教彦等、以上中下各階の上至急中取計未成度
 回答の期、と確約致す條、遅延なき様願上共勿々
 與へ千百中、申出なき分は棄権と認め、大伴、標
 準に順據矣條、申了意、相成度候

大正十三年二月十八日
 攝州酒樽製造業組合事務所

殿

工賃契約改正要求書
 一金貳拾五錢也

但酒樽一俵、計

其他、輪廻、大取下短、等、之、申す

大正十三年二月十八日

白木芳樹 徳同 謹

酒樽製造業組合



酒樽製造業組合

申中